

Edmund Optics®、ドイツ・マイッツの ITOS GmbH 社を買収 グローバルな成長に向けて連携

2018年4月（東京都文京区） - 米国 Edmund Optics® (EO) の日本法人、エドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社は、ドイツのマイッツにある ITOS GmbH 社の Edmund Optics による買収を発表した。2017年の初頭に株式投資を実施した後、買収は2018年1月1日までに完了し、ITOS GmbH 社は2018年1月1日をもって Edmund Optics Inc. の100%子会社となり、「ITOS - A Division of Edmund Optics」としての役割を担う。



ITOS-Gesellschaft für Technische Optik GmbH 社は、1993年以来、フィルターや偏光素子をはじめとする光学部品を製造している。現在24名の従業員と700を超える顧客を抱える ITOS は成功を収めており、Edmund Optics にとって、既存の製品ポートフォリオを補完する理想的な会社である。ITOS の製品レンジは将来的に拡張され、Edmund Optics のグローバルな営業活動に統合される。同時に、この投資は、ヨーロッパにおける Edmund Optics の存在を強化し、ヨーロッパの顧客により良いサービスを提供すべく、地域内の製造拠点を拡大するための基盤を作ることとなる。

「ヨーロッパは Edmund Optics にとって最も重要な市場の一つであり、経験からも、地域に製造拠点を設けることが、市場の要求に柔軟に対応するために重要だと理解しています」と、Edmund Optics の社長兼 COO であるサミュエル・サドレー (Samuel Sadoulet) は語る。サドレーはさらに「ITOS は、馴染みのあるビジネス構造を持つ、当社の長期にわたるパートナーであり、確固たる製品レンジを備えた会社で、企業文化も類似しています」と付け加える。

「ともに、ドイツとヨーロッパの市場におけるプレゼンス強化のための基盤を作り、将来に向けてのグローバルな成長に注力していきます」と、ITOS GmbH 社のマネージングディレクターであるホルスト・グローデ (Horst Grode) は語る。ITOS は実績のある顧客サービスを継続して提供する一方で、Edmund Optics の組織への段階的な統合も追求していく。

ITOS について：

ITOS は1993年以来、優れた技術光学の業界パートナーとして、顧客の要求に応えるソリューションや部品を提供してきた。700を超える顧客と、幅広い製品レンジを持つ ITOS は、光学フィルター、偏光板、ディスプレイ部品の分野において力強い能力を開発し続け、また1995年より、マイッツにある SCHOTT AG のセールspartner でもある。ITOS についてより詳しく知りたい場合は、以下のウェブサイトで見ることができる：www.itos.de/en/

Focus

About Us

Organization

News Releases

Contact Us

About Edmund Optics, Inc.

Edmund Optics® (EO) は、光学部品、画像、フォトニクス技術のリーディングカンパニーです。R&D、エレクトロニクス、半導体、製薬、バイオメディカルなど、世界中のマーケットをサポートしています。EO の製品は、DNA 分析から網膜による個人認証、また高速 FA 用途に至るまで、幅広いアプリケーションに用いられます。EO 最新の製造カイパリティとグローバル物流ネットワークの融合により、光学部品を在庫販売する No.1 サプライヤーとして、市場で認知されています。日本のお客様は、現地法人のエドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社がサービスいたします。当社の製品ラインナップは、EO の日本語版総合カタログ、或いはウェブサイト (www.edmundoptics.jp) をご覧ください。

総合カタログのご請求はこちらまで

エドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社
営業部

email: catalog@edmundoptics.jp

Tel: 03-3944-6210

Fax: 03-3944-6211